

05

報告会発表スライド

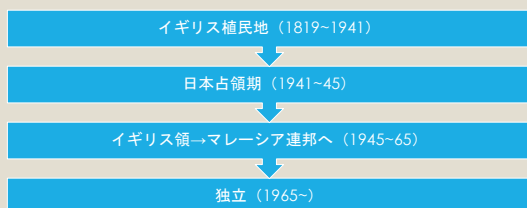
1班 シンガポールの歴史・多文化共生（蔡・齋藤・植杉・片桐）

1 班発表 シンガポールの歴史・多文化共生

蔡文曦
齋藤里奈
植杉峻也
片桐旬

植民地から独立へ

年表概略



イギリス支配とその名残①



トーマス・ラッフルズ



ラッフルズ・ホテル



ヴィクトリア・シアター

→イギリス統治時代を良き遺産として見ていることの表れ？

イギリス支配とその名残②

- 人種ごとに居住区を定めた分割統治政策
- 19世紀に計画
- ※Dhobiはインド人を指す



出典:<https://sgarchi.wordpress.com/2020/05/23/establishing-the-foothold/>

イギリス支配とその名残②

- 昔の居住区と同じような場所にコミュニティが存在
→居住地域は中々変えにくいこと、再開発を進めづらいことが背景か
- (参考) インドでは宗主国イギリスによる分割統治が、対立・分断を生んだ
→シンガポールでは生じていない。政策以外に、人口規模や宗教が関係？



© Google

旧日本軍の支配

国立博物館の展示の一部

- 憲兵隊をローマ字表記
→英訳されていないことがとても印象的。
恐怖を植え付けたことを示唆する。
- 事前学習で聞いた通り、博物館の展示には客観的な記述が多い。
→過去のことを忘れるべきではないが、過去は過去のものとして、現在・未来とは区別することを示唆？

独立へ

国立博物館の展示の一部

- 多民族国家にありがちな紛争を回避し、発展を遂げた
→リークアンヌーの手腕の賜物
- 誰が国の舵取りを担うかは、日本よりもずっと重要だと感じた

多民族文化・多様性

多民族国家シンガポール

・概要
シンガポールの民族構成（グラフ）
中華系75.6% マレー系15.1%
インド系7.6% その他1.7%
（出典：Singapore Department of Statistics）

・多民族国家となった背景
独立時の状況
独立以前からの民族暴動

多種多様な文化

・言語
国語：マレー語
公用語：英語、中国語、マレー語、タミル語

・宗教
宗教構成（グラフ）
仏教31.1% 道教8.8% キリスト教18.9%
イスラム教15.6% ヒンズー教5% 無宗教20%
その他0.6%
（出典：Singapore Department of Statistics）

具体的な実施策

・シンガポールの多文化主義政策
多様性の調和（多文化調和）

・住宅
HDB住宅政策（場の共有）

・教育
英語中心の二言語教育政策（言語の共有）
国民教育政策 全国民防衛の日 Total Defense Day（2月15日）
種族調和の日 Racial Harmony Day（7月21日）
ナショナル・デー National Day（8月9日）

現地を訪れて



現地で感じたこと

・多民族文化を特に感じた場所
リトルインド、アラブストリート

・現地の人々の雰囲気から感じたこと
外国人を受け入れる姿勢

まとめ

・日本が学ぶべきことは多い
社会における多民族化、多文化化の進行
都市における外国人居住者の増加
伝統文化と新文化

・私たち国民一人一人が学ぶべきことは？

食文化について

食文化の多民族性

シンガポールの食文化は、その多民族社会を反映して多様性に富んでいます

- ・中華系
- ・マレー系
- ・インド系
- ・その他



ホーカーセンター

- ・屋台が集まる大規模なフードコート
- ・手頃な価格で多国籍料理を楽しむ
- ・食文化を象徴する場所で、地元の人々に人気



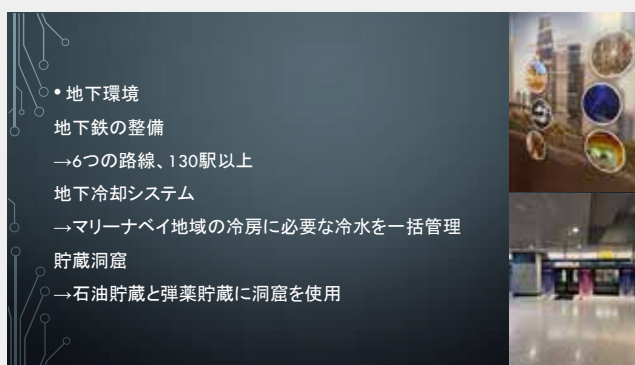
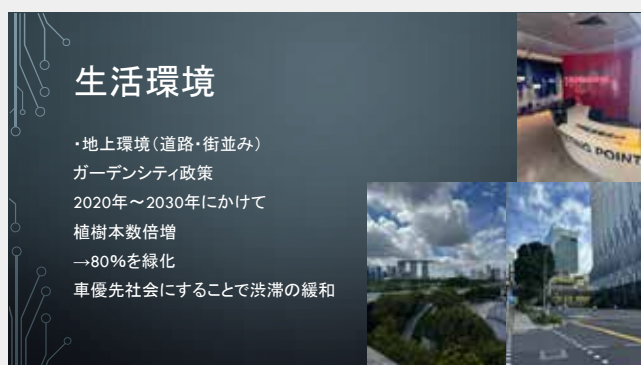
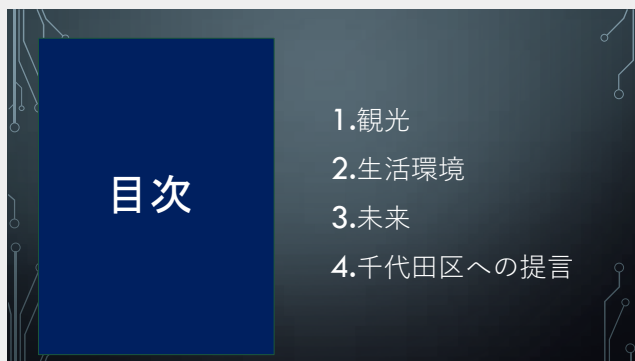
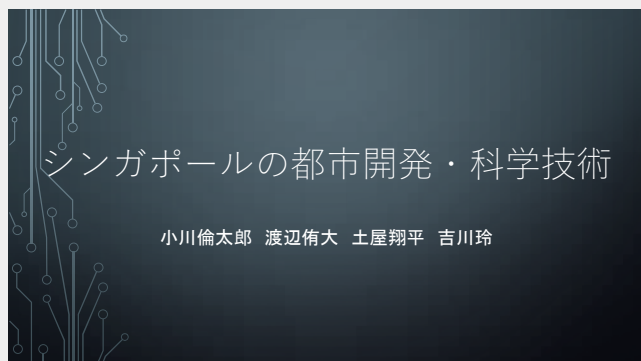
プラナカン料理

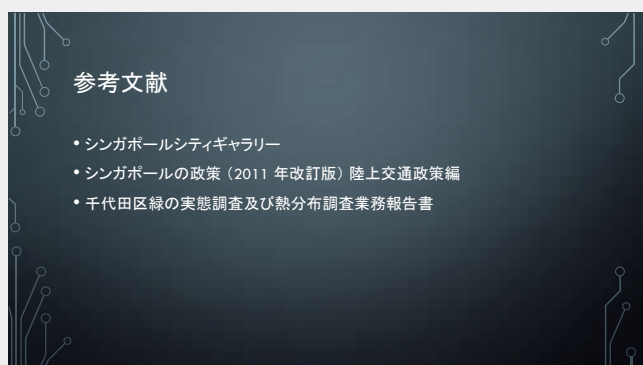
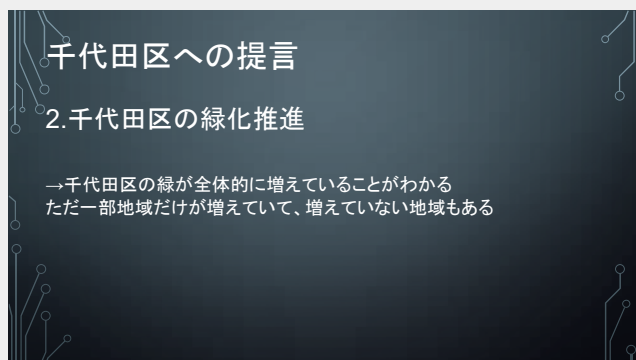
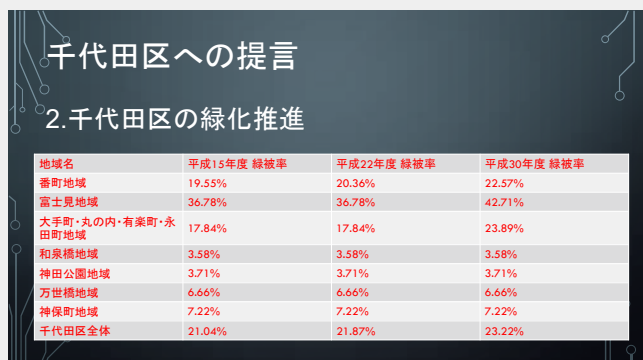
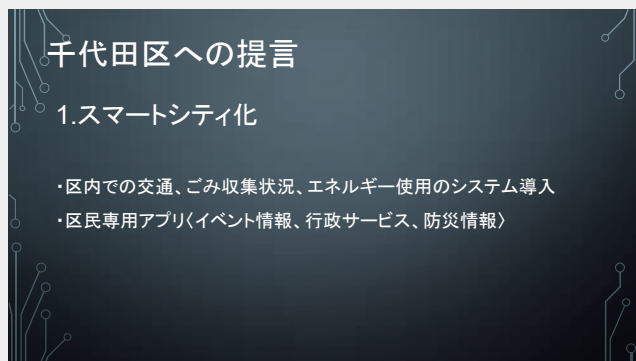
- ・シンガポールの中華系移民とマレー系文化が融合して生まれた伝統的な料理スタイル
- ・味のバランス: スパイシーでココナッツの風味が効いた料理が多く、甘味、酸味、辛味が絶妙に調和しています。
- ・色彩豊か: 鮮やかな色使いが料理を華やかに引き立てます。

Ang Ku Kueh (角)
Kueh Lapis (藍)



ご清聴ありがとうございました！





シンガポール国立大学生と交流
現地日本企業への訪問

3班 碓谷美月 寺澤蒼馬 橋本猛 山本真衣

Table of contents

もくじ

1. シンガポール国立大生との交流	4人の現地学生とアクティビティを通して交流
2. アジア大陸州住友商事	現地で勤務されている外国人の方を含め3人の社員さんによるプレゼンと交流会
3. JETRO	専門家による講義とQ&A
4. 三井化学	日本人スタッフの方々による講義とQ&A

01.

シンガポール国立大生との
交流

碓谷美月



NUS（シンガポール国立大学）の学生さんとの交流

CONTENTS

01. 参加者の紹介
02. アイスブレイクアクティビティ&座談会
03. 交流会を通して

01 NUSからの参加者



・大学のサークルである日本研究会の方4名

02.アイスブレイクアクティビティ



02.座談会



・千代田区での
事前学習会で
学んだ内容や
各自の興味・
関心分野について

03.交流会を通して

・「現地の人々との交流」
を通じた相互理解の促進

・異なる母語を持つ人々と
コミュニケーションを取る
こと



02.

アジア大洋州住友商事 への訪問

山本真衣



アジア大洋州住友商事

CONTENTS

01. 社員さんによる自己紹介

02. 座談会

03. 学んだこと

01.社員さんによる自己紹介



なぜシンガポールで働いているのか
シンガポールでどのような仕事をしているのかの紹介

02.座談会



03.学んだこと

- ①海外(シンガポール)で
働くことの魅力
- ②学び続けることの重要性
- ③商社の幅広い業務内容



頂いた現地のお菓子と飲み物

03.

JETROへの訪問

橋本猛



JETRO 日本貿易振興機構



学んだこと



シンガポールのまちづくり

Key Word

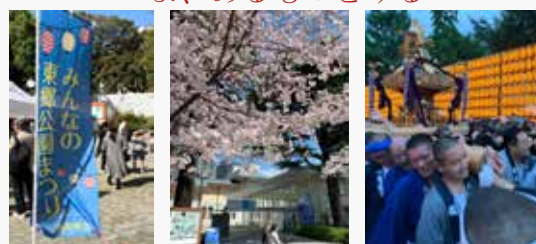
01. 各人のバックグラウンドへの配慮
02. 国民性
03. 海外を意識した計画

日本は何を学ぶか

シンガポールになくて、日本にあるものは何か
→国土
→文化的資源、自然資源

地域コミュニティの在り方
シンガポール→ホーカーセンター、宗教施設での交流
日本→町会で伝統的なお祭りに参加する
地元の桜を家族・親しい友人とたのしむ など

いま、あるものをみる



04.

三井化学への訪問

寺澤蒼馬



三井化学

Contents

01. 企業としての三井化学
02. 最先端研究の事業への応用
03. 現地社員から学ぶ人生への金言

01.企業としての三井化学



製品の原料を作っている会社であるため、表への露出は少ないが、今日の最先端産業の根幹を担っている。

02.最先端研究の事業への応用



最新の研究設備を用いた最先端の化学製品の開発

03.現地社員から学ぶ人生への金言



「チャンスはあるようで少ない」

ご清聴ありがとうございました！

シンガポール派遣

締切
8/30(金)

区民参加の**海外事情調査団**
参加者募集

2024年12月9日(月)～14日(土) 5泊6日

写真提供：シンガポール政府観光局

団員募集チラシ

限られた国土・資源の中で先進的な政策に取り組むシンガポールを訪見し、戦争・歴史・環境・科学技術、多文化共生・多民族国家などに関する施設の見学、現地の人々との交流を行います。

調査団での活動を通じて、貧困・環境・平和・人権など世界が抱える課題と一緒に考えてみませんか。

応募について

- 対象 千代田区在住の15歳以上30歳未満(2024年4月1日現在、中学生を除く)または千代田区内の高校に在学する方で上記の年齢要件を満たす方 ※1
- 参加人数 12名程度
- 参加費 区内在住者10万円、区外在住者15万円(研修費・交通費・宿泊費・食事代等)

スケジュール(予定)

※すべての参加が必須です

月 日	内 容
10月16日(水)	打合せ① オリエンテーション
10月24日(木)	事前研修会① 講座「シンガポールの概要・歴史」
11月8日(金)	事前研修会② 講座「シンガポールの多民族主義・多文化共生政策」
11月22日(金)	事前研修会③ 講座「シンガポールの環境・科学技術政策」
11月下旬	結団式・打合せ②
12月9日(月)～14日(土) 5泊6日 シンガポール訪問	
12月下旬～翌年1月中旬	事後研修会(報告会や報告書作成に向けた打合せ)
1月中旬	報告会

いずれも時間は18:30～20:00。会場は千代田区役所内の会議室を予定

■流航先の治安情勢等により、派遣を中止する場合があります 【旅行取扱：区が業務委託する旅行取扱事業者】

主催・
申込先

千代田区 国際平和・男女平等・人権課 国際平和係
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1 (千代田区役所6階)
電話：03-5211-4165 (直通)

事前研修会(報告会)チラシ

全4回・連続講座 (参加無料・事前申込制)

千代田グローバルセミナー
2024

シンガポールを知ろう

写真提供：シンガポール政府観光局

シンガポールの経済・歴史・多文化共生政策をさまざまな視点から学び、貧困・環境・平和・人権など世界が抱える課題について考えてみませんか。

第1回

2024年
10/24(木) 18:30～20:00
シンガポールの概要と産業政策

【講師】尾崎 航氏
(独立行政法人日本貿易振興機構)

【会場】千代田区役所 4階401会議室
オンライン(Zoom)

第2回

2024年
11/8(金) 18:30～20:00
シンガポールの歴史

【講師】平島(奥村)みさ氏
(東洋大学 社会学部教授)

【会場】千代田区役所 4階会議室A・B
オンライン(Zoom)

対 象

千代田区在住・在勤・在学の方

定 員

各回 会場：20名
オンライン：50名
(第4回は会場のみ)

◆1回のみ参加もできます
※いずれも会場は18:00に開場予定

第3回

2024年
11/22(金) 18:30～20:00
多民族国家シンガポールに
おける多文化共生政策

【講師】平島(奥村)みさ氏
(東洋大学 社会学部教授)

【会場】千代田区役所 4階会議室A・B
オンライン(Zoom)

第4回

2025年
1/16(木) 18:30～20:00
国際交流体験ツアー報告会

【発表者】シンガポール国際交流体験ツアー
参加者

【会場】千代田区役所 4階401会議室

千代田区役所

〒102-8688
千代田区九段南1-2-1
東京メトロ東西線・半蔵門線・
都営新宿線
九段下駅から徒歩5分

申込方法

各回3日前までに千代田区ポータルサイトからお申込みください。
(事前にアカウント登録が必要です)
申込み方法等の詳細は、区のホームページからご確認ください。
※上記方法でのお申込みが困難な場合は、以下までご相談ください。

主催
問合せ先

千代田区 国際平和・男女平等・人権課 国際平和係
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1
電話：03-5211-4165 (直通)



▲区HPはこちら



07 広報千代田2月20日号への掲載記事

千代田区コールセンター ☎ 03-3264-3910

ピックアップ

広報千代田 令和7年2月20日号(14)

シンガポール

派遣報告 国際交流体験ツアー

区では、人類が抱える課題を主体的に考え、積極的に行動できる人材の育成のため、区内の青少年を海外へ派遣しています。

今回は、多文化共生や環境保護、イノベーション創出などの分野で先進的な政策に取り組むシンガポールに派遣し、令和6年12月9日～14日の6日間、現地の事情調査を行いました。公募で選ばれた区内在住者12名が、現地施設の訪問や人々との交流を通じて学んだシンガポールの実情を皆さんにご紹介します。

現地での活動内容や学んだことをまとめた報告書を作成しています。報告書は3月下旬から区のHPまたは問合せ先の窓口で閲覧できます（無償配布もあり〈数に限りあり〉）。



派遣団参加者

写真上段左から 片桐旬さん、吉川玲さん、寺澤蒼馬さん、土屋翔平さん、渡辺侑大さん、橋本猛さん、小川倫太郎さん、植杉峻也さん
写真下段左から 蔡文暉さん、山本真衣さん、齋藤里奈さん、碓谷美月さん



訪れた場所

シンガポールをよく知るためさまざまな場所を訪れ、自然や歴史、多文化性などを実感しました。他にもマリーライオン公園、プラナカン博物館、シンガポール植物園、マリーナ・バレーなど訪問しています。



シンガポール国立博物館

1887年に建てられた国内最古の博物館で、700年以上にわたるシンガポールの発展の歴史を、さまざまな展示品とともに紹介しています。植民地以前のシンガポールの資料を確認でき、世界史の知られざる一コマを目の当たりにしました。



シティギャラリー

建国から現在に至るまでの都市計画と発展の様子を展示しています。摩天楼とも言うべき高層ビル群が林立する様子がうかがえ、国土は東京23区ほどの広さですが土地だけでなく空間までも有効活用していることが見てとれました。



チャンギ国際空港

シンガポールの玄関口で世界有数のハブ空港としても知られており、特筆すべきは手続きの簡素さと利便さです。パスポートを端末にかざすだけで通過でき、かかった時間は十数秒ほどでした。



左から時計回りに、チャイナタウン、アラブストリート、リトルインディア

チャイナタウン アラブストリート リトルインディア

中心部にある民族コミュニティ。イギリス統治時代に民族ごとに居住地を定めていた名残で定着しています。高層ビルが立ち並びシンガポールのイメージとは異なり、特徴のある低層家屋や店が立ち並び、エリアごとに別の国に来たような錯覚がありました。



ガーデنز・バイ・ザ・ベイ

シンガポールを代表する高級リゾート施設のマリーナベイサンズのすぐ横にある、大きな庭園。南国の植物もあれば、中国式の庭園もあり、多文化を感じられました。写真はスーパーツリーグロップと呼ばれる人工木で、ひときわ目を引く存在でした。

山本真衣さん



チャイナタウン、アラブストリート、リトルインディアは、それぞれ伝統的な食べ物や販売され、宗教施設も並んでいました。現地に訪れて、異なる文化を大切にしている国であると改めて感じました。

小川倫太郎さん



ガーデنز・バイ・ザ・ベイは壮大で、世界最大級の温室やテーマパークのような現代的な設計が印象に残りました。対して世界遺産のシンガポール植物園は伝統的な趣があり、それぞれ異なる魅力がありました。



シンガポール植物園

(15) 広報千代田 令和7年2月20日号

ピックアップ

区役所の代表電話 ☎ 03-3264-2111

🏢 現地事業所訪問

シンガポールの3つの日系企業などを訪問し、シンガポールにおけるビジネスの状況や仕事への取り組み方などについてお話を伺いました。



📌 アジア大洋州住友商事会社

日本から駐在している方や東南アジア出身で日本に留学・勤務経験のある方との懇談を行いました。

話の中で共通していたのは、「今いる環境に安住せず、積極的に新たな挑戦をされてきた」ということです。文化の異なる人々と働く際の心がけなどもお聞きし、新しい環境に身を置くことで得られるものの大きさを感じました。

ココナッツミルクや
パンダンが原料の
「ラビース・サグ」

餅米や緑豆が原料の
「アン・ク・クエ」



📌 JETROシンガポール事務所

シンガポールのビジネスについて講義していただきました。シンガポール国内では非常にデジタル化が進んでいますが、その背景として、都市国家であるため縦割り行政を排除しやすいことや、スタートアップ支援によって新興テック企業が現れやすい環境が挙げられるそうです。

建国に至るまでの歴史的な事情もあり、政府への国民の信頼が厚く、政府が新たな取り組みを進めやすい土壌があると学びました。



📌 三井化学シンガポール R&Dセンター

会社の沿革や、どのように製品開発をしているのか、そしてシンガポールで働くことの所感などをお話いただきました。化学の知識が必要になるかと身構えていたものの、かみ砕いて説明していただいたので、化学系の専攻でなくともよく分かりました。社員の方から、現地で勤務に至った経緯をお聞きする中で伺った「チャンスはあるようで少ない」という言葉は、とても印象に残っています。

企業視点でシンガポールについて学びました。特に驚いたのは、教育水準の高さや労働力不足などシンガポールと日本は多くの点で類似している一方で、規制は比較的に緩いため、日本企業がシンガポールで実証実験を行い、その成果を日本に導入しているということです。

吉川 隆
さん



🤝 シンガポール国立大学の学生と交流

学生数が4万人を超えるというシンガポール国立大学(NUS)の日本研究会の学生4名と、市内の会議室で交流を図りました。

アニメなどの日本文化や、訪れたことのある日本の地域、NUSの学生たちが目指すキャリアなどを、英語と日本語を交えて話し合いました。

学生たちの年齢は日本の大学生よりも少し上ですが、これは兵役の義務などがあるためだということです。また、社会経験を経てから大学入学という道を選ぶ人も少なくない聞き、日本との違いを感じました。

NUSの学生たちが話す日本語は、日本での日常生活を問題なくこなせるほどに上手で、言語習得への自分の意欲が高まる良い機会でした。また、学生たちからは言語を含めた学びへの好奇心を感じ、探求を深め、そして続けていきたいとの思いを新たにしました。

榎杉 峻也
さん



PHOTO GALLERY

卷末特集



作成 蔡・齋藤・渡辺・土屋（写真班）



アジア太平洋州住友商事にて



三井化学R&Dセンターにて



JETROシンガポール事務局にて









令和6年度 シンガポール国際交流体験ツアー 報告書

- ・発行年月 令和7年（2025年）3月
- ・編集 集 シンガポール国際交流体験ツアー団員
- ・編集・発行 千代田区地域振興部国際平和・男女平等人権課
〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1
☎03-3264-2111（代表）

Chiyoda to Singapore



2024.12.9-14

